

科 目	農業機械
-----	------

担当者名：池田 光男・水本 豊

教 科		農業	単位数	2	学科・学年	生産科学科 3年(食料生産コース選択)
使用教科書		農業機械（実教出版）			副教材等	なし
授業の概要	トラクタなど農業で使われる各種機械の構造や動作原理及び機械の手入れや管理、安全な利用方法について学びます。また、農業機械を広くとらえて情報機器の活用方法についても学習します。				学習の目標	1 農業機械の基本的な構造や動作原理を理解します。 2 農業機械の一般的な保守管理方法を身に付けます。 3 農業機械を安全かつ適切に利用できる知識を身に付けます。
学 習 内 容					評価の観点・評価方法等（※学期ごとに下記の項目で評価します。）	
1 学期	第1章 農業機械の役割 1 農業機械化の意義 2 農業機械の利用とその現状 第2章 原動機 1 内燃機関 第4章 作業機 2 育成・管理用機械 第5章 農業機械と安全 1 農業機械の整備と保守 2 農作業による事故と健康障害 3 安全に関する法規				関心・意欲・態度	【趣旨】 農業機械に関して関心を持ち、その役割について積極的に理解し、農業機械を安全に取り扱う実践的な態度を身に付けている。 【評価方法】 服装・出席・提出物や授業態度等で関心・意欲・態度を評価します。 【割合】 25%
					思考・判断・表現	【趣旨】 農業機械に関する思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、農業機械を扱う者としての適切な判断・表現する力を身に付けている。 【評価方法】 作業学習やレポートにおいて思考・判断・表現を評価します。 【割合】 15%
2 学期	第3章 トラクタ 1 乗用トラクタ 第4章 作業機 2 育成・管理用機械 第8章 農業機械におけるICT活用 1 機器とアプリの活用				技 能	【趣旨】 農業機械に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、その技術・技能を適切に活用することができる。 【評価方法】 農業機械を実際に取り扱う様子を観察することによって技能を評価します。 【割合】 25%
					知識・理解	【趣旨】 農業機械に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、これからの農業における農業機械の役割や意義を理解している。 【評価方法】 定期考査等で知識・理解を評価します。 【割合】 35%
3 学期	第3章 トラクタ 1 歩行用トラクタ 第4章 作業機 7 環境調節用機械				その他	学年の評価は、1学期、2学期、3学期の評価を総合的に判断します。
課題提出物等	1 普段の学習状況を確認するため定期的にプリントを提出してください。 2 毎時間ロイロノートに課題を出します。必ず確認し、返信してください。 3 夏休みの課題として身の回りにある内燃機関についてのレポートを作成し提出してください。 4 冬休みの課題として、各種農業機械についてレポートを作成し提出してください。					
担当者より	1 実習等では積極的に機械を操作し、理解を深めてください。 2 機械を操作するので服装や態度など十分安全に留意して授業に臨んでください。					